

## 『地域密着型金融推進計画』の取組みについて

### I. 地域密着型金融推進計画の基本方針

「ますしん」では、平成15年より4年間に亘り推進してまいりました「リレーションシップバンキングの機能強化」、「地域密着型金融推進計画」は、平成18年度をもって終了いたしました。

この間、地域との信頼関係を基礎とした長期継続的な取引を通じ、「運命共同体」の一員として地域経済の活性化や中小零細事業者の再生支援及び金融サービスの向上等に積極的に取り組んできました。

その結果、平成17年度から平成18年度に亘る2年間の推進計画に掲げた①事業再生・中小企業金融の円滑化への取組み、②経営力の強化への取組み、③地域の利用者の利便性向上への取組みに関しましては、一定の成果があったものと考えております。

当組合は、地域での中小零細事業者や生活者が金融利便を享受するための金融機関として、これまで地域産業の育成・発展や豊かな暮らしづくりなど、さまざまな面で地域密着型金融に取り組んできましたが、この基本的使命は変わることなく、円滑な資金供給と金融サービスを提供して行くことが第一の使命であると考えております。また、これらの金融面を通じた地域貢献だけでなく、組合の持つ経営資源を活用し、地域経済活性化に向けた取組みや専門家との連携による事業再生支援等への取組み及び情報提供、相談機能の強化を図ることが必要と考えております。

当組合は、19年度を初年度とする「中期3ヵ年計画」や「年度計画」に新地域密着型金融推進計画を掲げ、引き続き、地域社会との共生を図りつつ、地域経済の発展を支える金融機関としての役割と責任を果たして行く所存であります。

### II. 地域密着型金融推進計画期間

平成19年4月1日より平成21年3月31日

### III. 地域密着型金融推進計画における具体的内容

#### ①地域密着型金融機関としての役割を認識し、営業地域内事業者に対する資金供給の円滑化を図る。

- ・限定した営業地域を基盤とする当組合の役割を認識し、営業地区内事業者等との取引基盤の強化を図る。  
(融資取引先数の増強を推進する。)

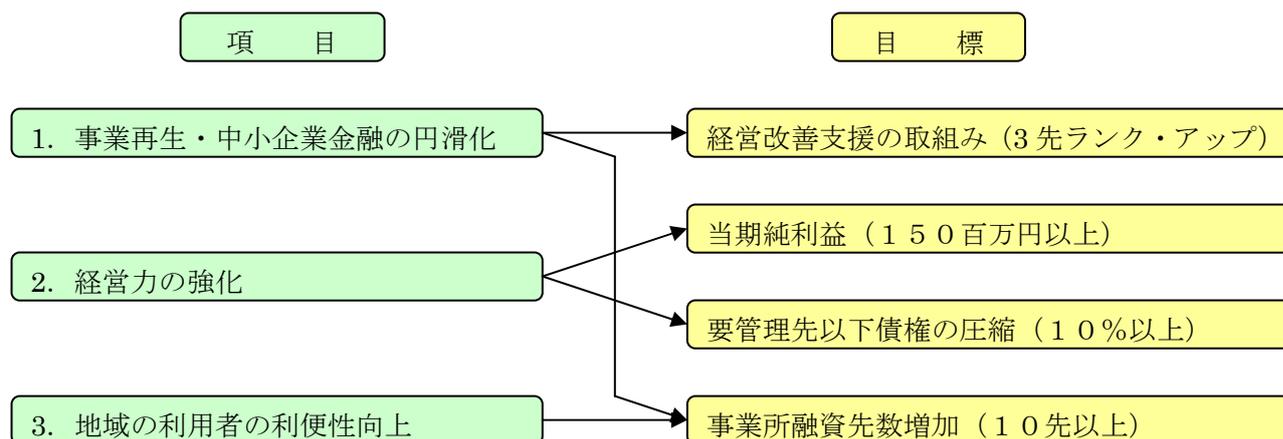
#### ②中小企業支援協議会等専門家との連携を強化し、事業再生支援等に積極的に取り組む。

- ・創業・新事業支援(県保証協会等保証制度の積極的活用)
- ・事業再生支援(中小企業再生支援協議会等専門家との連携強化による支援の取組み)
- ・経営改善支援(経営改善計画書策定先に対するモニタリング等定期的検証と支援に向けたアドバイス・助言)

#### ③他団体との協調の下、地域経済活性化に向けた取組み等地域貢献活動を積極的に推進する。

- ・下呂温泉活性化に向けた積極的な取組み(いで湯卓球大会の実施(10月の予定))と温泉客誘致に向けた支援活動(下呂温泉PRへの支援)
- ・多重債務者相談窓口の設置等相談機能の強化

#### IV. 20年度「地域密着型金融推進計画」に係る計数目標



#### V. 平成19年度「地域密着型金融推進計画」の進捗状況

##### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

取 組 み 別 項 目	19年度計画	19年度実績
・創業・新事業支援	5先、78百万円	3先、60百万円
・経営改善支援	17先	別紙、参照
・事業再生	3先	別紙、参照

##### 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

取 組 み 別 項 目	19年度計画	19年度実績
・保証協会融資の活用	76件、380百万円	72件、539百万円
・人材の育成(上部団体主催研修会への参加)	派遣職員13名	派遣職員13名

##### 3. 地域の情報収集を活用した持続可能な地域経済への貢献

取 組 み 別 項 目	取 組 み 内 容 等
・いで湯卓球大会の開催 (観光客誘致事業)	開催日:平成19年6月(2泊3日) 開催場所:下呂市立下呂中学校体育館 参加者数:250名
・下呂温泉謝肉祭への協賛	下呂温泉旅館組合が主催する同イベントに積極的に参加
・河川敷清掃	下呂温泉花火ミュージカル開催後の清掃や飛騨川沿いの清掃作業に参加
・多重債務者救済 (当組合顧問弁護士との連携)	・多重債務者対策勉強会の開催(対象:当組合役職員) ・19年度中に6件の相談があり、5件を解決